

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

このキットは、ホンダ ステップワゴン (DBA-RG1) 専用に設計したものです。

安全にドライビングを楽しんでいただくために、以下の注意点を正しくご理解の上、ご使用くださいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡しください。

注意

1. サスペンションの装着は、ホンダディーラーもしくは専門の整備工場等（認証工場）で行ってください。

※サスペンションの取り外しに際して、ブレーキ関係の部品を外す場合、分解整備の対象となるため、認証工場にて交換作業をしてください。

※本書の作業内容は、自動車整備士及び整備についてある程度の知識を持った方を対象としています。経験のない方のみでの組み付け作業は、ケガや事故または走行中の車両トラブル等をまねく恐れがあり、大変危険ですので、絶対に行わないでください。

2. 本製品の装着により、車高が下がりますので（約15mm）、縁石、駐車場の車両止め、段差や凹凸路面の通過時は、接地しないよう十分ご注意ください。

3. 本製品は、ホンダ ステップワゴン 2.0L FFモデル (DBA-RG1) への装着を目的として、保安基準に適合する仕様で開発された商品です。適合車種に正しく装着された場合は、改造申請は不要ですので、装着したまま車検を受けられます。

※FOPの2列目回転シート装着車およびサイドリフトアップシート車には適合不可。

4. ヘッドライトオートレベリングシステムについて

ステップワゴン (DBA-RG1 100～) ディスチャージヘッドライト装着車には車両の姿勢変化に応じて自動的にヘッドライトの光軸を最適化するオートレベリング機構が装備されています。本製品の組み込みにより設定車高が下がる為、専用機材のあるホンダディーラー等でヘッドライトの初期位置学習(本田技研工業㈱発行 STEPWGN サービスマニュアル 構造・整備編15-18項 参照)を行って下さい。この作業を行わないとヘッドライトの照射範囲が変わり夜間走行時の視界が十分確保できない場合があります。

5. 本製品の加工や分解、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんのでご了承ください。
6. 経年変化等により、サスペンションの機能を十分果たさないと判断した場合は、販売店に相談し、新品に交換する等してください。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-T E C 商品事業部 営業課

【営業時間 9:00～18:00】

Tel. 048-462-3131/Fax. 048-462-3121

【仕様表】

※車高は約15mm下がります。車輛の装備、仕様により若干変わることがあります。

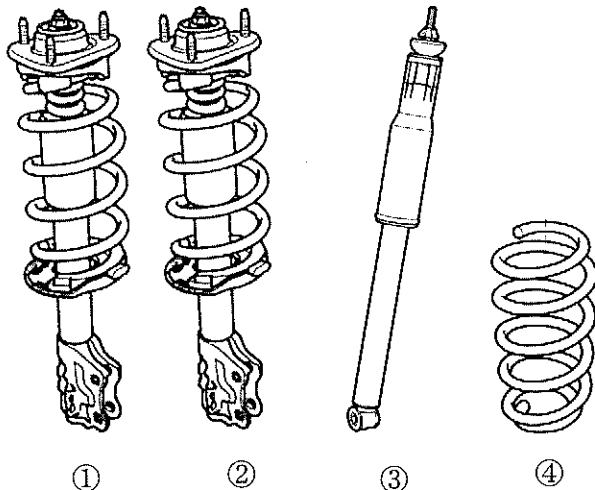
	減衰力（スタンダード比） 0.3m/s 時；伸び側／圧縮側	スプリングレート N/mm	適合車種 [型式]
フロント	159% / 138%	K=33.8 (K=31.4)	ホンダ ステップワゴン [DBA-RG1]
リヤ	100% / 100%	K=34.0 (K=34.0)	

↑ () 内はスタンダード

【部品表】

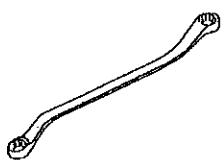
キット品番

50000-XKN-K0S0



NO	構成品番	QTY
	品名	
①	51601-XKN-00S0 DAMPER ASSY R,FR	1
②	51602-XKN-00S0 DAMPER ASSY L,FR	1
③	52610-XKN-00S0 DAMPER ASSY RR	2
④	52441-XKN-0000 SPRING,RR	2

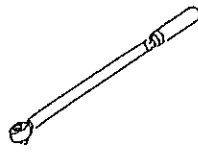
【必要工具】



メガネレンチ
10, 12, 14, 17, 19, mm



ソケットレンチ
10, 12, 14, 17, 19, mm



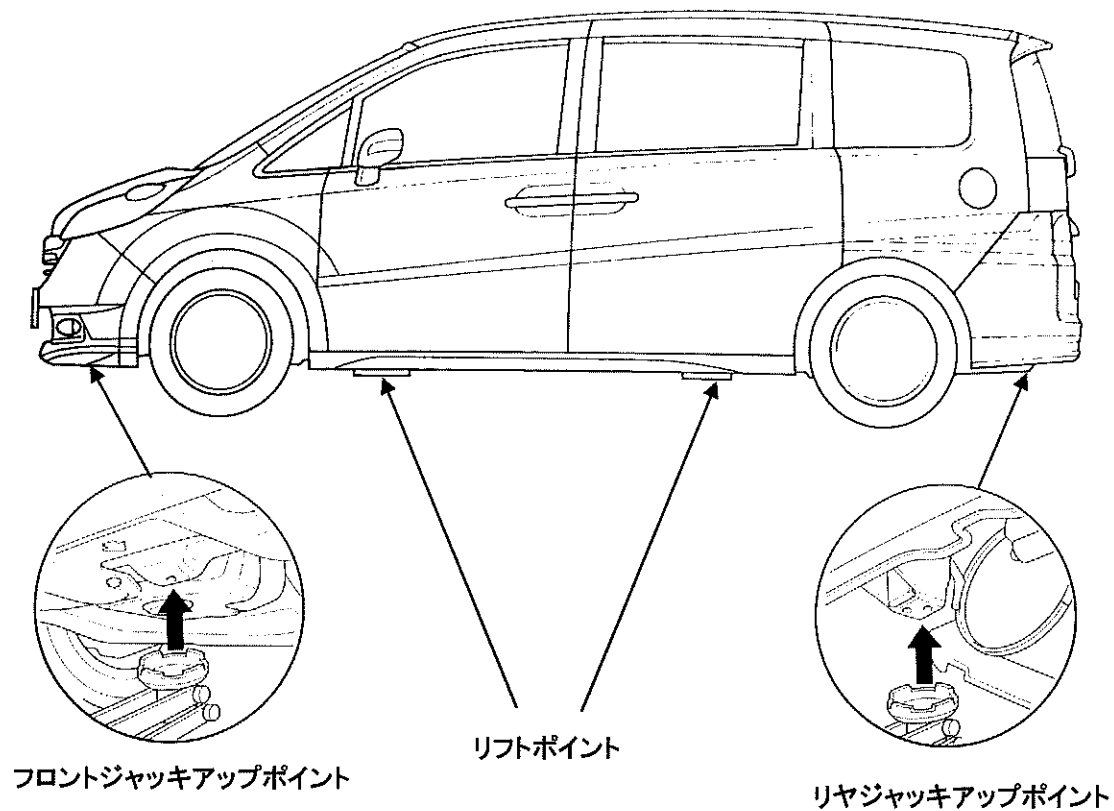
トルクレンチ



六角レンチ
5mm

取付準備

- ①各車輪のホイールナットを緩める。
- ②リフトアップまたはジャッキアップし、サイドシル補強部にリジットラックをあてがう。
- ③リフトアップまたはジャッキアップ状態の安全を確認する。



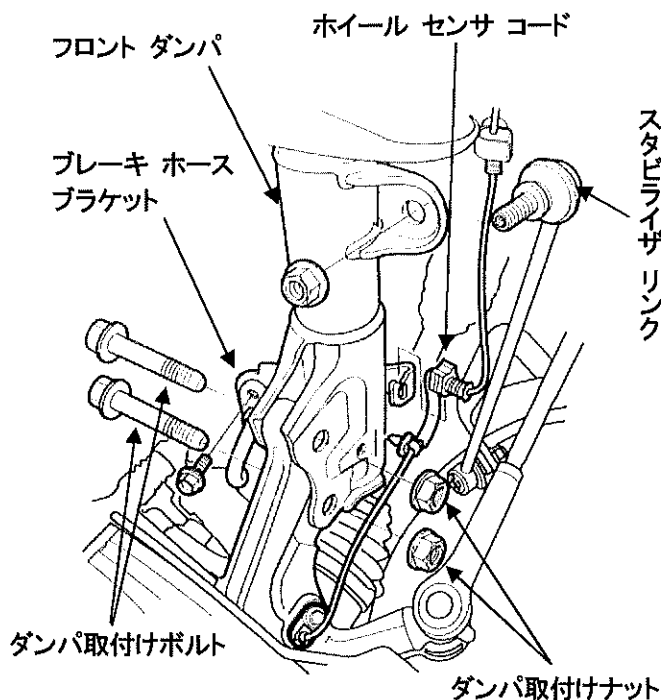
⚠ 注意

- ・指定した位置以外でリフトアップしないこと。
- ・ボディに傷をつけないように注意すること。
- ・リフト使用時は、必ずリフトの取扱説明書を参照し、安全に注意して作業を行うこと。
- ・ジャッキアップ後は、必ずリジットラックを使用すること。
- ・短時間の作業でもジャッキのみでの作業は絶対にしないこと。
- ・ジャッキアップしたままで、車輦の下には入らないこと。
- ・フロントをジャッキアップする時は、パーキングブレーキを必ずかけること。

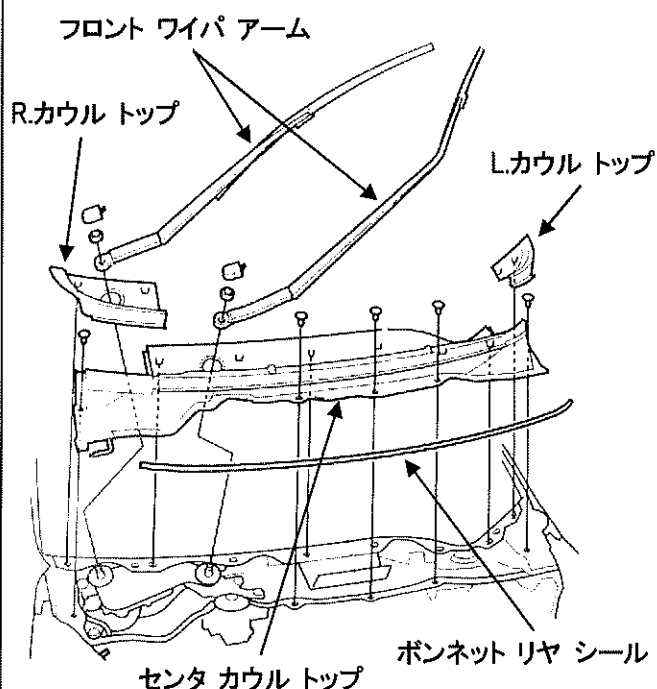
I. フロントダンパの車両への組み込み

STDフロントダンパの取り外し

- ①フロントホイールを取り外す。
- ②ホイール センサ コードおよびブレーキ ホース ブラケットをダンパから取外す。

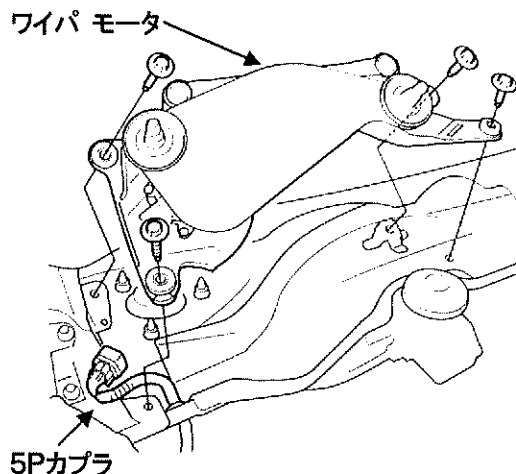


- ③ダンパとスタビライザ リンクの接続を外す。
- ④ダンパ取付けナットとダンパ取付けボルトを取外す。
- ⑤フロント ワイパ アームを取外す。



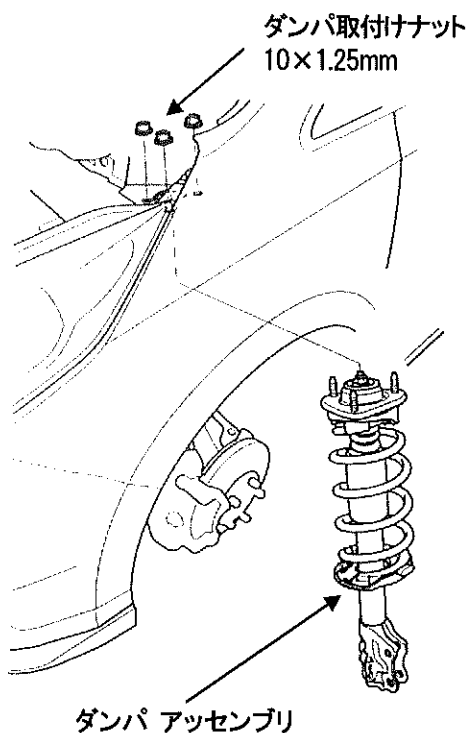
- ⑤ボンネット リヤ シールを取外し、R カウル トップ、L カウル トップ、センタ カウル トップを取外す。
※ボディおよび取外す部品に傷をつけないよう注意すること。

- ⑥ワイパ モータから 5Pカプラの接続を外す。



- ⑦ボルトを取り外しワイパ モータを取外す。

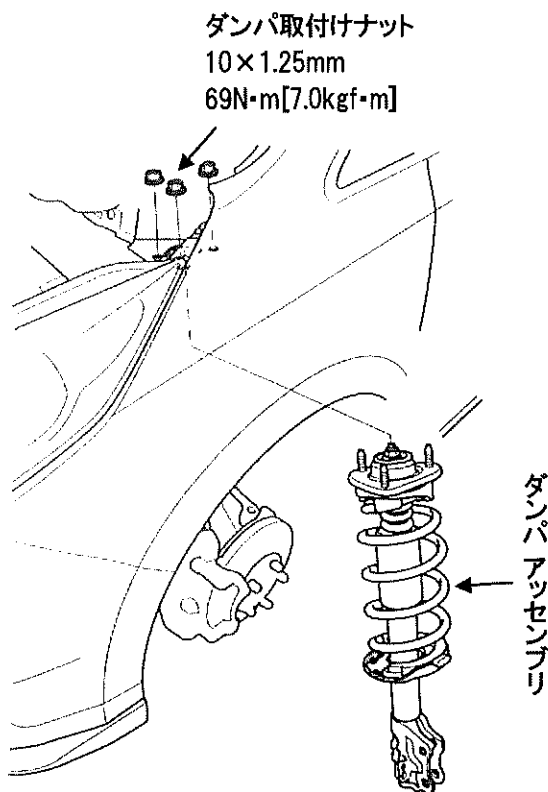
- ⑧ダンパ上部の取付けナットを取外す。



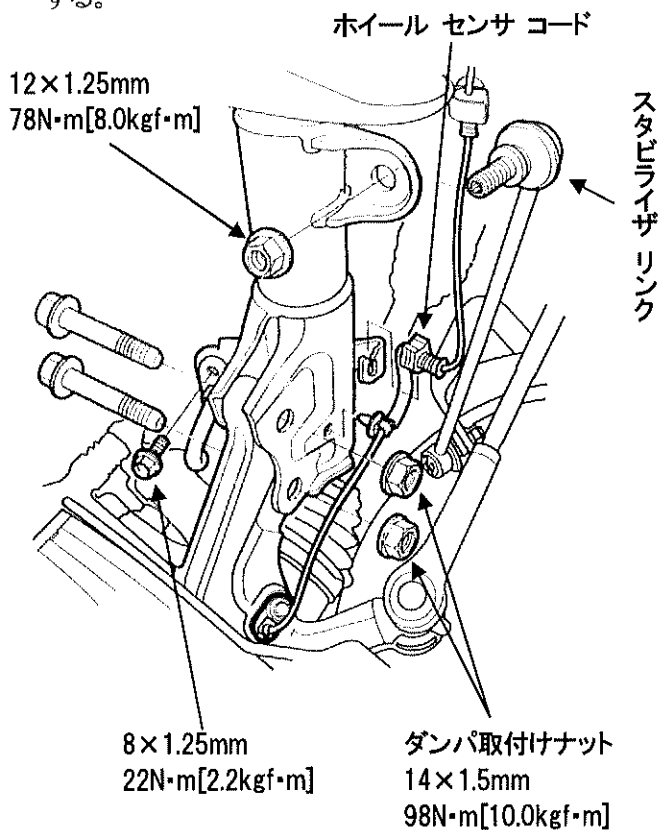
- ⑨ナックルとダンパ下部を分離してダンパ アッセンブリを取外す。

無限フロントダンパの取付け

- ①無限フロント ダンパを取出し、左右を確認して車体とナックルの間に置き、ダンパ アッセンプリの向きに注意してダンパ上部の取付けナットを仮締めする。



- ②ダンパ アッセンプリをナックルに取付け、仮締めする。



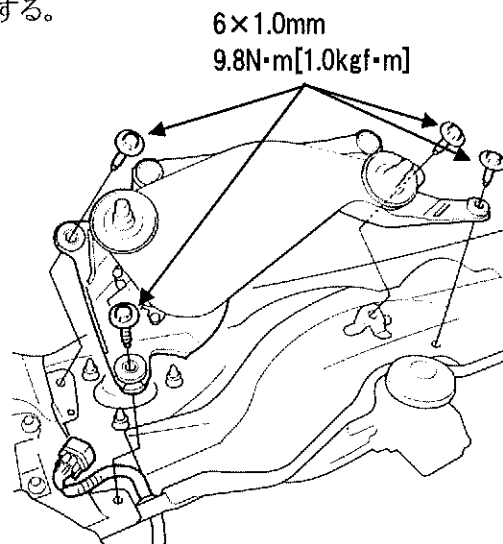
- ③スタビライザ リンクをダンパに取付け、仮締めする。

- ④ホイール センサ コードおよびブレーキ ホース ブラケットをダンパに取付ける。

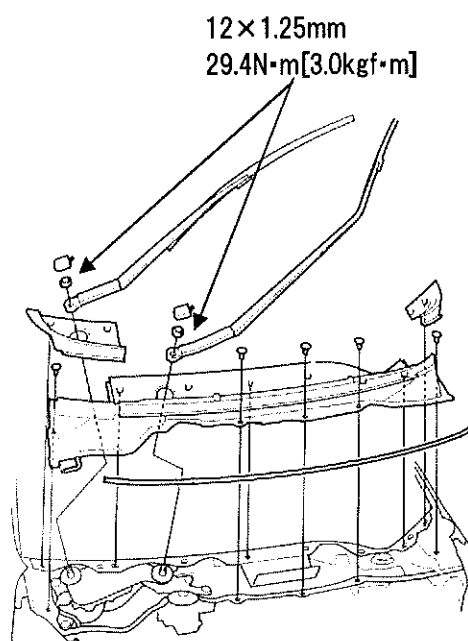
- ⑤ロア アームにジャッキを掛け、フロントサスペンションを持上げて車重をかけ、取付けボルトおよびナットを規定トルクで締め付ける。

※ロア アームのボール ジョイント ピン先端にジャッキをかけないこと。

- ⑥ワイパ モータを車体に取り付け、5 P カプラの接続をする。



- ⑦ R. カウル トップ、L. カウル トップ、センタ カウル トップを取付け、ボンネット リヤ シールを取付ける。

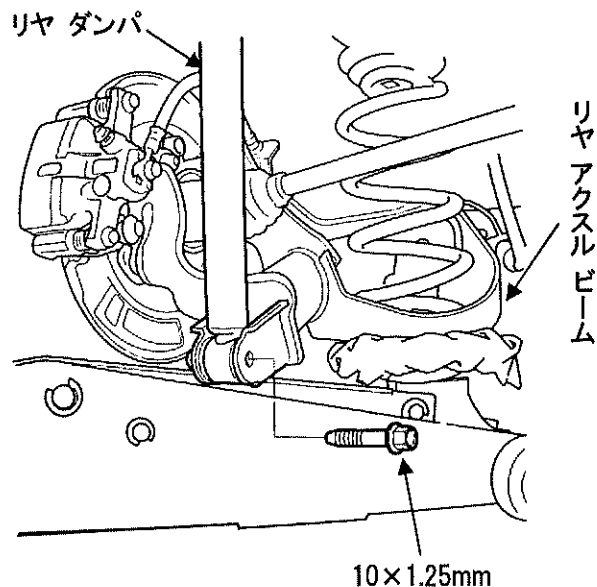


II. リヤダンパ・スプリングの車両への組み込み

STDリヤダンパ・スプリングの取り外し

①リヤホイールを取り外す。

②リヤ アクスル ビームの下にウエスなどを介してジャッキをあて、サスペンションを支える。

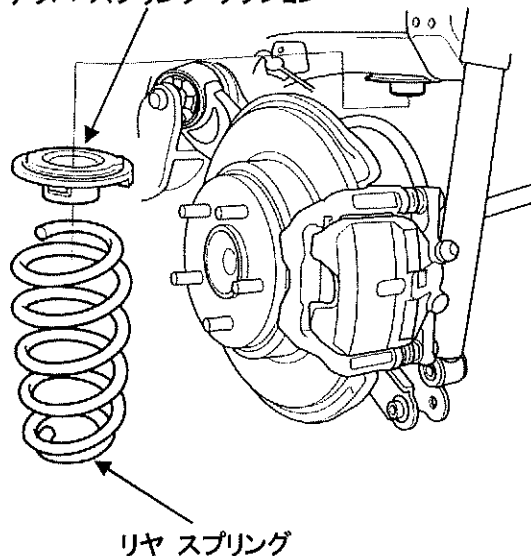


③リヤ アクスル ビームの左右からダンパの接続を外す。

④ジャッキを下げ、リヤ アクスル ビームを押し下げてリヤ スプリングとアッパ スプリング クッションを取外す。

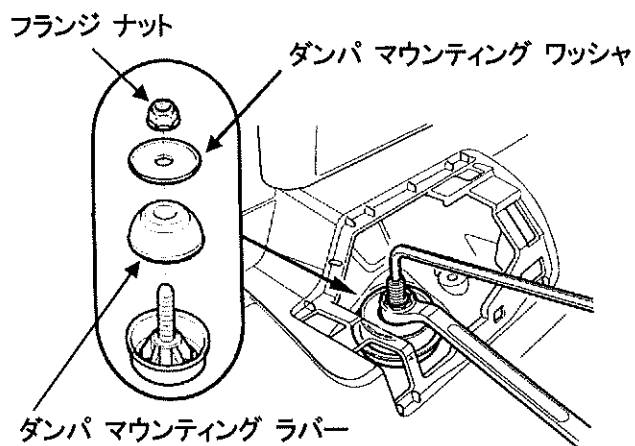
※リヤ アクスル ビームを押し下げる際、ブレーキ ホースに無理な力が掛からないよう注意すること。

アッパ スプリング クッション

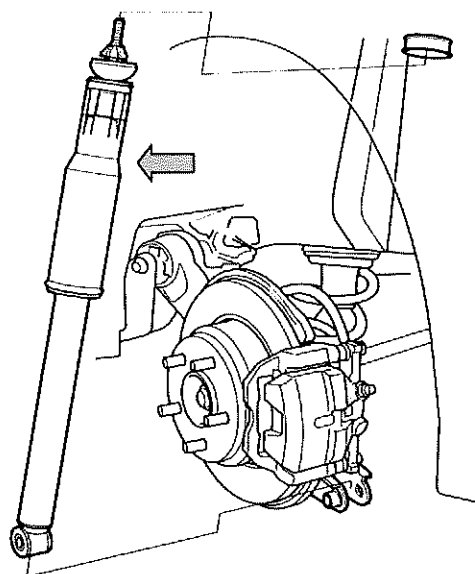


⑤室内のサイド ライニングからリッドを取外す。

⑥六角レンチでダンパ ロッドを固定してダンパ上部のフランジ ナット、ダンパ マウンティング ワッシャ、ダンパ マウンティング ラバーを取外す。



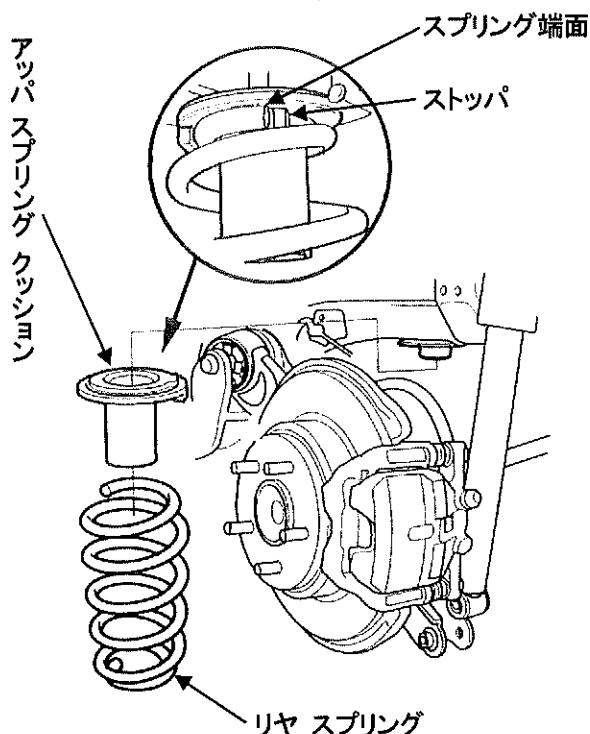
⑦リヤ ダンパを取外す。



無限リヤダンパ・スプリングの取付け

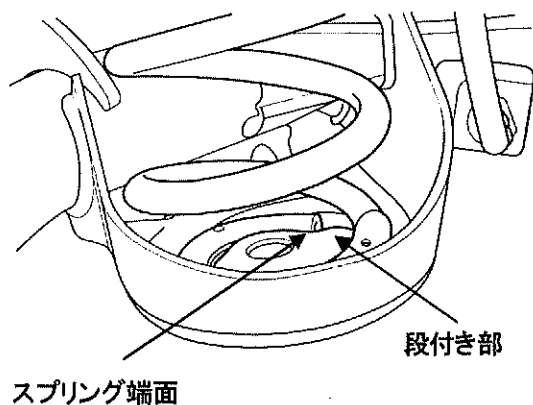
- ① 無限リヤ スプリングにアップ スプリング クッションを取付ける。

※スプリングの端面をクッションのストッパへ突き当てるように取付ける。



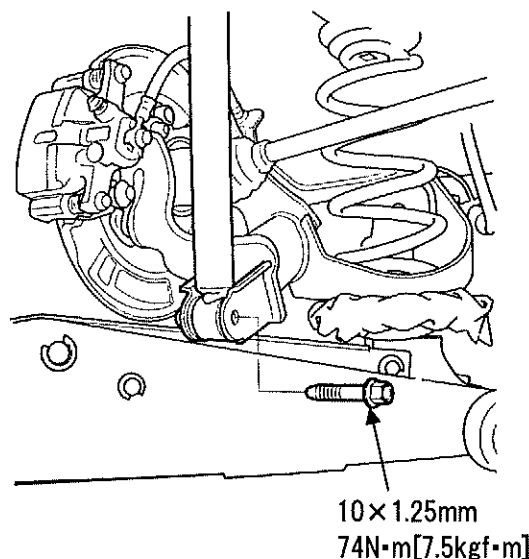
- ② リヤ アクスル ビームを押し下げ、リヤ スプリングを車体とリヤ アクスル ビームの間へ入れ、スプリング下部の端面をリヤ アクスル ビームの段付き部へ突き当てるように取付ける。

※段付き部およびロア スプリング シート中心部にスプリングが乗り上げていないことを確認すること。



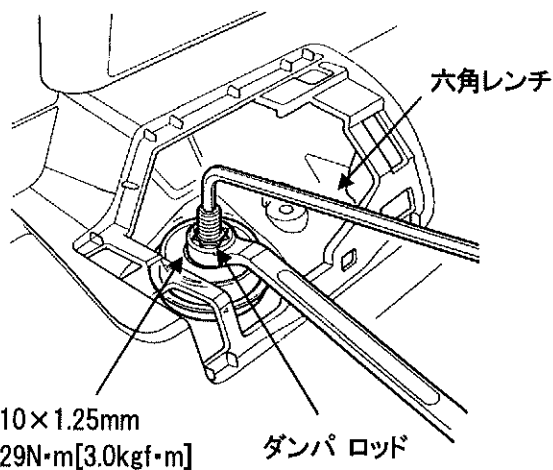
- ③ 無限リヤ ダンパを用意し、ダンパ上部を車体に差込み、ダンパ下部をリヤ アクスル ビームのダンパ取付け位置に置く。

- ④ リヤ アクスル ビームの下にウエスなどを介してジャッキをあて、サスペンションを支える。



- ⑤ ダンパ下部のボルトを仮締めし、ジャッキで車重をかけて規定トルクで締め付ける。

- ⑥ ダンパ上部のフランジ ナット、ダンパ マウンティング ワッシャ、ダンパ マウンティング ラバーを向きと順番に注意して取付け、六角レンチでダンパ ロッドを固定してフランジ ナットを規定トルクで締め付ける。



- ⑦ 室内のサイド ライニングにリッドを取付ける。

Ⅲ. 組み込み後の注意

車体の着地

- ①各部を点検し、ホイールを取付ける。
- ②車体を着地させ、ホイール ナットを規定トルクで締め付ける。
※ホイール ナット トルク 108N・m {11.0kgf・m}
※本製品組み込み後は、STDサスペンション組み込み時よりも車高が下がるので、ジャッキをおろす際は、十分注意すること。
- ③ホイールアライメントを点検し、必要な場合は調整をする。

参考 アライメント基準値

	キャンバー(°)	カスター(°)	トータルトー(mm)
前輪	0° 00' ±1°	3° 40' ±1°	イン0 ±2
後輪	-1° 00' ±1°		イン4 +2/-3

△使用上の注意

- ・取り付け直後は極端な悪路での走行や急激な運転操作をさせて慣らし運転をし、異音やガタつきがないことを確認してください。(100～300kmを目安に一般道で慣らし走行することで各部を馴染ませ、より安定した性能を維持することができます。)
- ・定期的にボルト、ナット類のゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認して下さい。
- ・本製品は純正品に比べスポーツ走行を意識したセッティングの為下記のような音が出る場合がありますが異常ではありません。
ゴムがこすれるような「ギュッ、ギュッ」音・・・本製品はローダウン設計の為、リヤスプリングの線間密着音を防止する為のラバーチューブがスプリングに巻いてあります。走行時このゴム同士がこすれる事で音が出る場合がありますが仕様上のものであり、異常ではありません。
ダンパの作動音「シュッまたはコッ」音・・・本製品は純正品に比べ減衰力を高く設定している為ダンパの作動音が聞こえる場合がありますが異常ではありません。
- ・経年変化等によりサスペンションキットの機能を十分果たさないと判断した場合は、販売店に相談し、新品に交換する等して下さい。※本製品は非分解式のためオーバーホールを行う事はできません。

- ・本製品は補修用として、ダンパASSY単位での購入が可能です。お買い求めの際はお近くのホンダ ディーラーもしくは無限製品取扱店にご相談下さい。
- ・商品の管理には万全を期しておりますが、万が一問題が発生した場合は下記にご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-T E C 商品事業部 営業課

TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121 【営業時間 9:00～18:00】